

# 新

年あけましておめでとうございませう。市民の皆様には清々しい新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。

昨年は、課題解決先進都市を目指して新たな「まちづくり基本指針」をスタートさせるとともに、セーフティコミュニティの国際認証取得や「西田学園」の開校、さらには「熱海フットボールセンター」と「ほっとあたま」のオープンなど、次世代から逆算しての各種施策も着実に進捗を図ることができました。

人口構造変化が著しい今後においては、国連が示す、豊かで潤いある持続的発展を目指す「SDGs」の取り組みのもと、こおりやま広域圏15市町村でスクラムを組み、相互の強みを生かした「広め合う」「高め合う」「助け合う」地域社会の形成を推進してまいります。

また、「人生100年時代」に対応し、市民の皆様が健康で、役割を持ち活躍できる、2025大阪万博のテーマでもある「健康長寿社会」の実現を目指してまいります。

近年の情報化とグローバル化の進展は、人や地域の交流を活性化させ、進化を遂げるICTは、自動通訳など言葉の違いを越え、働き方も変えようとしています。



郡山市長

品川 萬里

今後は、ICTやAIのメリットを最大限活用したキャッシュレス化、ペーパーレス化、カウンタレス化に取り組み、迅速で市民の皆様への負担が少ないデジタル市役所構築を推進してまいりますので、引き続きの御叱正、御協力をお願い申し上げます。

新たな時代をさらなる飛躍のチャンスと捉えて、「学齢」「業界」「行政区域」のボーダレス化が進む時代の「交易」「交通」「交信」を活性化させ、自由闊達で持続的な地域を創生してまいります。

併せて、「一本の水路」だけでなく、貴重な文化や歴史も継承してまいります。

本年の皆様にとりまして素晴らしい一年となりますよう心から祈り申し上げます。

輝く新年を迎えて

年頭のごあいさつ

亥